

2020年度 自然耕塾@高山村 開催予定表 【連絡先】090-9665-0907 (園原)

苗八作 冷害、猛暑のイネづくり 登熟の見きわめ 自然農法の核心を学ぶ

【会場】高山村公民館 高山村役場 東隣り 塾長:園原久仁彦

【時間】AM9:30~PM4:00

【持ち物】不耕起でよみがえる(本)、筆記用具、昼食、作業着、長靴等

開催日	過程	内容
3月7日(土)	講義	第1過程:総論(耕さない田んぼでのイネづくり)
	実践	塩水選、浸種 お味噌作り
3月7日(土)	講義	第2過程:苗づくり(低温育苗)、 【最重要】 5.5葉苗づくり、苗八作が重要テーマ
	観察	冬期湛水中の田んぼ、苗の生育
	実践	播種
4月4日(土)	講義	第3過程:イネの生理と耕さない田んぼの特徴 田植えの準備、 【最重要】 5.5葉苗づくり
	観察	冬期湛水の田んぼ、苗の生育
	実践	ハウス育苗管理
5月16日(土)	講義	第4過程:施肥技術
	観察	苗の生育、田植え直前の田んぼの様子、畦の草刈り法
	実践	不耕起専用田植機での田植え、手植えの実践 大豆土中緑化さし芽栽培
6月6日(土)	講義	第5過程:イネの生理2
	観察	17年目の冬期湛水不耕起田
	実践	大豆のビックリさし芽法、田んぼの除草、畔の草刈り
7月4日(土)	講義	第6過程:栄養生長と生殖生長の転換期 第7過程:生殖生長
	観察	田んぼの生きもの、深水管理のやり方
	実践	大豆の定植・除草・施肥、刈り払い機
温泉で宿泊。夜8時、17年目の冬期湛水不耕起田でへイケホテル観蜚会		
8月1日(土)	講義	第8過程:登熟
	観察	17年目の冬期湛水不耕起田、メダカや生き物たち、豆畑
	実践	田んぼの除草、畔の草刈り
9月5日(土)	講義	第9過程:収穫期 米の水分量、保存方法
	観察	イネの登熟の見極め法、豆畑
	実践	稲刈り、ハゼ架け
10月3日(土)	講義	第10過程:冬期湛水の準備 第11過程:自然耕塾 販売法、お米の商品化施設(精米プラント)
	観察	イネの生育、豆畑、米の保管方法
	実践	田んぼの補修、厚波板畔補修等
11月7日(土)	講義	第12過程:まとめ 修了式
	観察	17年目の冬期湛水田、稲株の根、収穫後の豆
	収穫祭 温泉にて宿泊。塾先輩たちとの語らい情報交換	
11月8日(日)	講演会を予定	

究極の田んぼのお米とお味噌。根源の主食で健康な体を創る。その全体をしっかりと学ぶ人來たれ！！

2020年「自然耕塾@高山村」申込書

自然耕塾@高山村のパンフレットの内容及び募集要項を確認の上、2020年「自然耕塾@高山村」を申し込みます。

署名: _____ (印)

氏名	ふりがな	男・女	電話	
			FAX	
	昭・平 年 月 日生(歳)		携帯番号	
住所	〒 -	都道	市区	
	区 町村	府県	郡	

受講者情報			
<input type="checkbox"/> 日本不耕起栽培普及会会員 <input type="checkbox"/> 塾生: _____ の同伴者 <input type="checkbox"/> 一般	健康状態は <input type="checkbox"/> 特に問題ない <input type="checkbox"/> 特筆点がある		
<input type="checkbox"/> 傷害保険に加入済	保険会社名	傷害保険名	保険満了日 年 月 日
<input type="checkbox"/> 傷害保険に加入予定(傷害保険名: _____ 加入予定日: 年 月 日付)			
自然耕塾の 受講形態	<input type="checkbox"/> 塾生(年間受講) <input type="checkbox"/> スポット受講(月/日:① / / ② / / ③ / ④ / / ⑤ / /)		
集合場所までの交通手段 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> その他(_____)			
緊急時 連絡先	ふりがな	関係	電話番号
	氏名		
お知らせの方法	<input type="checkbox"/> :印刷物(FAXや郵送)で希望 <input type="checkbox"/> :PCメールで希望		
メールアドレス			
職業		職種	
加入団体や普段参加している活動:			
イネつくりの具体的な計画 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 将来の夢	田んぼの面積 約 反(10a)	冬期湛水可能な田んぼ 約 反(10a)	耕さない田んぼの計画 約 反(10a)
その他:			

注 (1) 必要事項に記載漏れがあると受付が遅れます。再度、内容をご確認の上お申し込みください。
記 (2) 定員に達した場合や受講に適さないと判断された場合は、お申し込みをお受けできないことがあります。

事務局 使用欄	受付	年 月 日	メモ
------------	----	-------	----